

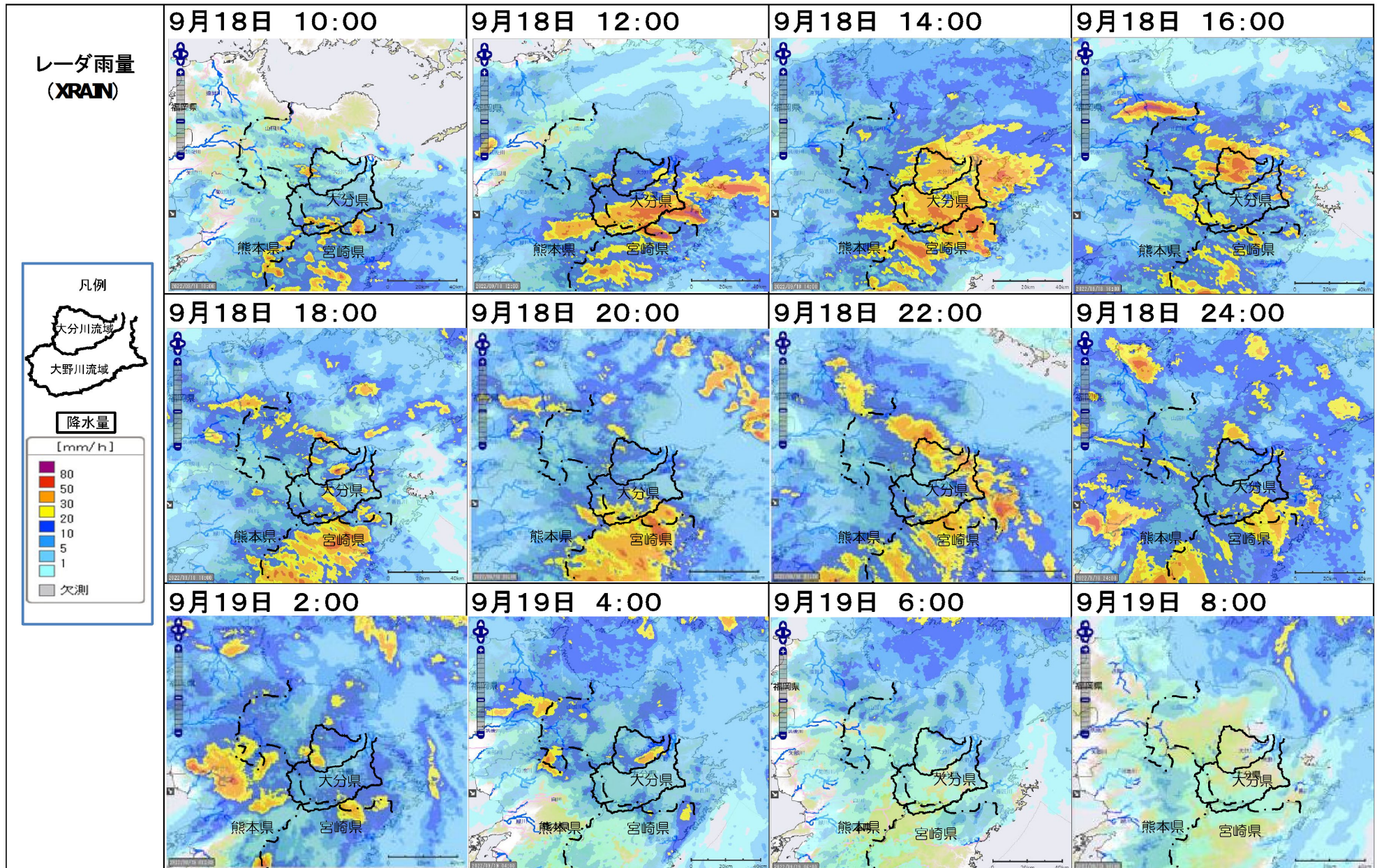
令和4年9月台風第14号の出水概要

令和5年5月26日

大分川・大野川水系流域治水協議会

降雨の概要(レーダ雨量)

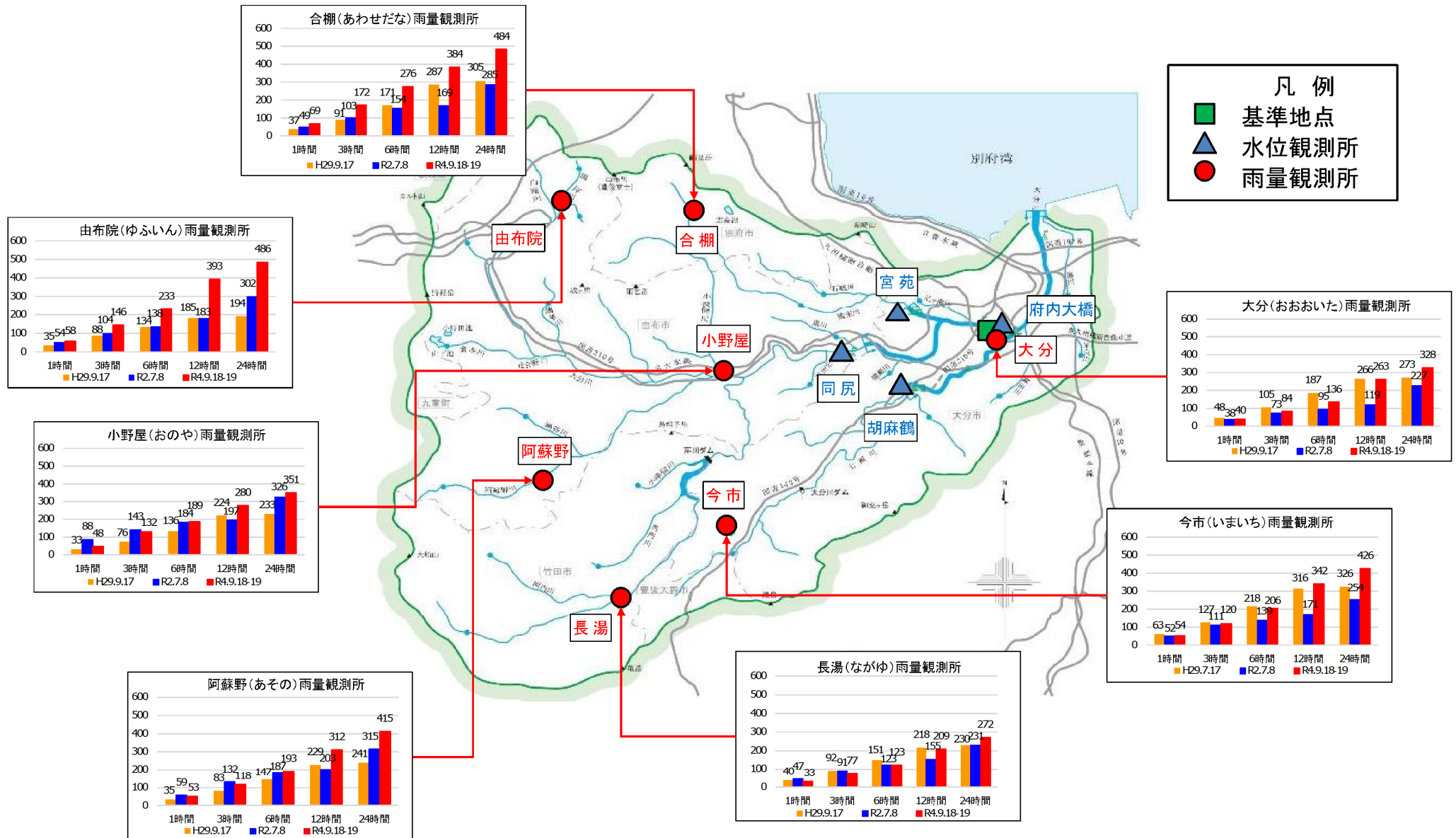
- 9月18日(日)の正午から9月19日(月)の朝方にかけて、台風第14号に伴う強い雨域が大分川及び大野川流域にかかりました。



※本資料の数値は、暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

降雨の概要(大分川流域の降水量)

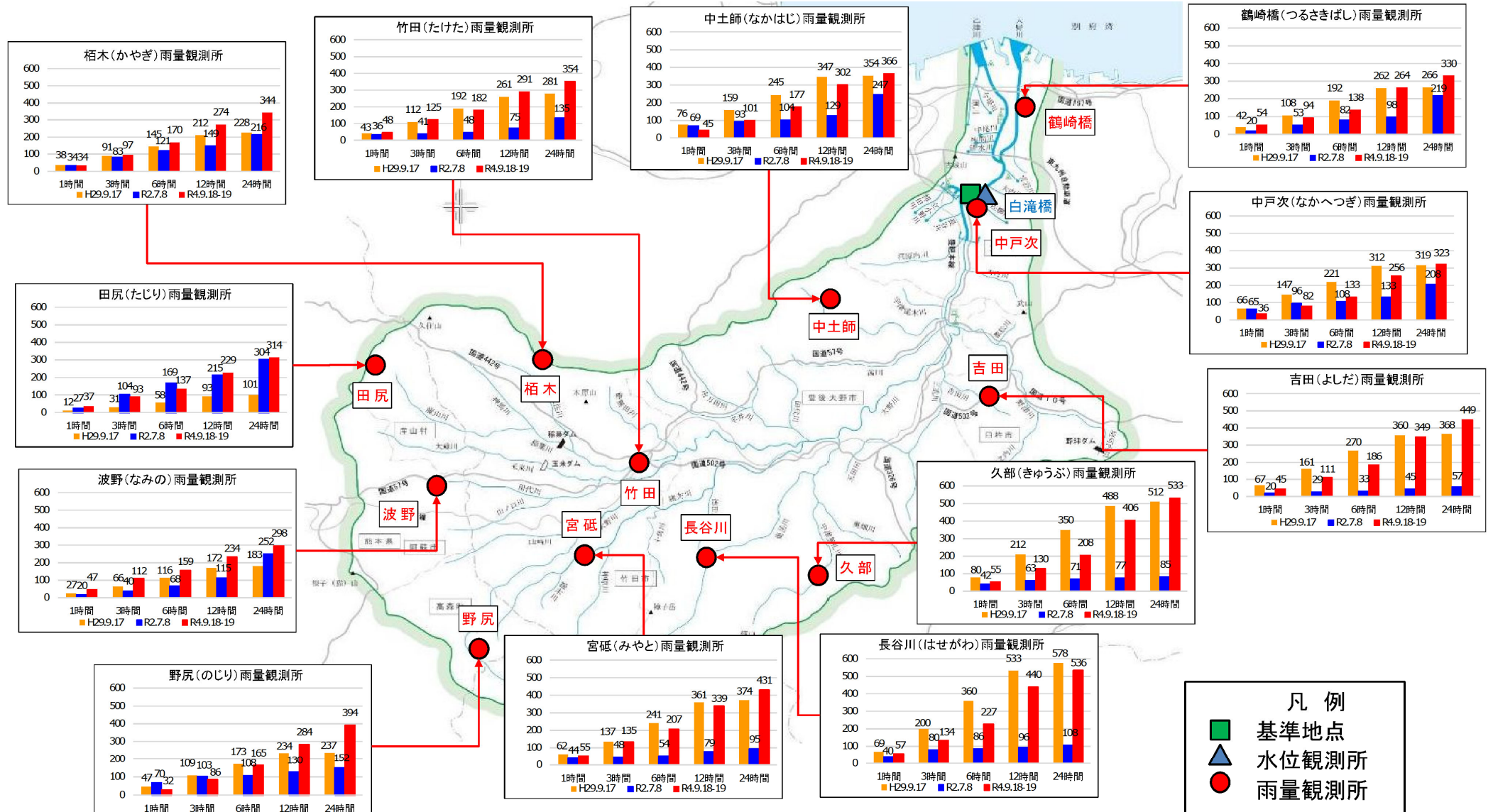
- 大分川流域では由布院(ゆふいん)雨量観測所(大分県由布市)において24時間降水量が486ミリを記録。



本資料の数値は、暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

降雨の概要(大野川流域の降水量)

- 大野川流域では、長谷川(はせがわ)雨量観測所(大分県豊後大野市)において24時間降水量が536ミリを記録。



本資料の数値は、暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

水位の概要

- 台風第14号による9月18日の出水で、氾濫危険水位を1観測所、避難判断水位を1観測所、氾濫注意水位を2観測所、水防団待機水位を1観測所で超過しました。

水位	水系名	河川名	観測所名	今回最高水位(m)		観測史上最高水位
氾濫危険水位超過	大分川	大分川	同尻(どうじり)	5.01	9月18日 17時30分	6.40m(令和2年7月8日)
氾濫注意水位超過	大分川	大分川	府内大橋(ふないおおはし)	4.78	9月18日 18時40分	6.63m(令和2年7月8日)
氾濫注意水位超過	大分川	七瀬川	胡麻鶴(ごまづる)	3.01	9月18日 23時10分	4.89m(平成16年10月20日)
水防団待機水位超過	大分川	賀来川	宮苑(みやぞの)	2.10	9月18日 23時00分	4.89m(昭和54年9月4日)
避難判断水位超過	大野川	大野川	白滝橋(しらたきばし)	8.33	9月19日 00時50分	10.06m(平成29年9月17日)

※毎時水位の観測データの記録がある期間の最高水位



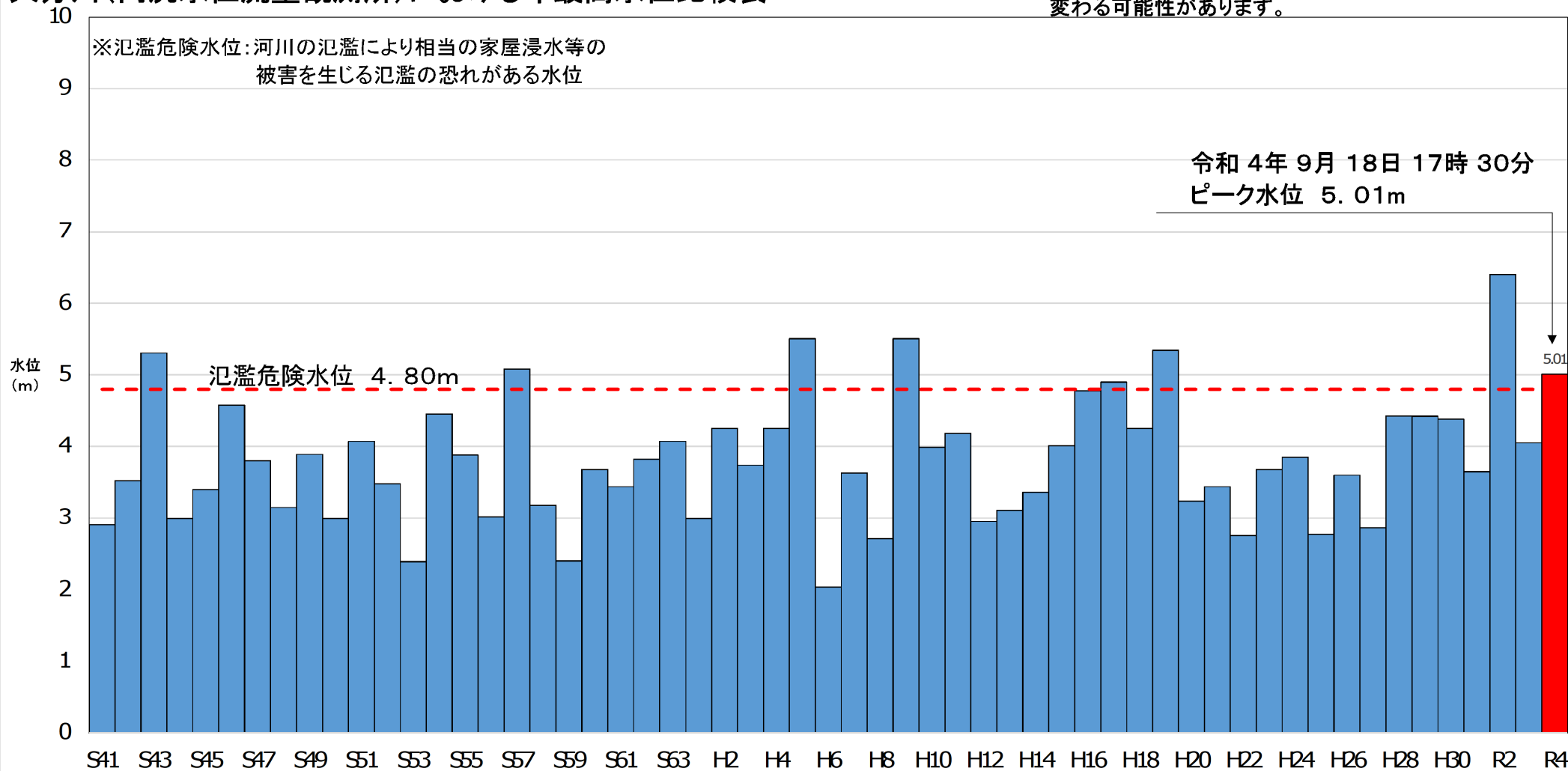
※本資料の数値は、暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

水位の概要(大分川水系大分川 同尻観測所)

- 大分川水系大分川の同尻(どうじり)観測所において、9月18日17時30分に最高水位5.01mを記録しました(氾濫危険水位超過)。

大分川(同尻水位流量観測所)における年最高水位比較表

※本資料の数値は、暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。



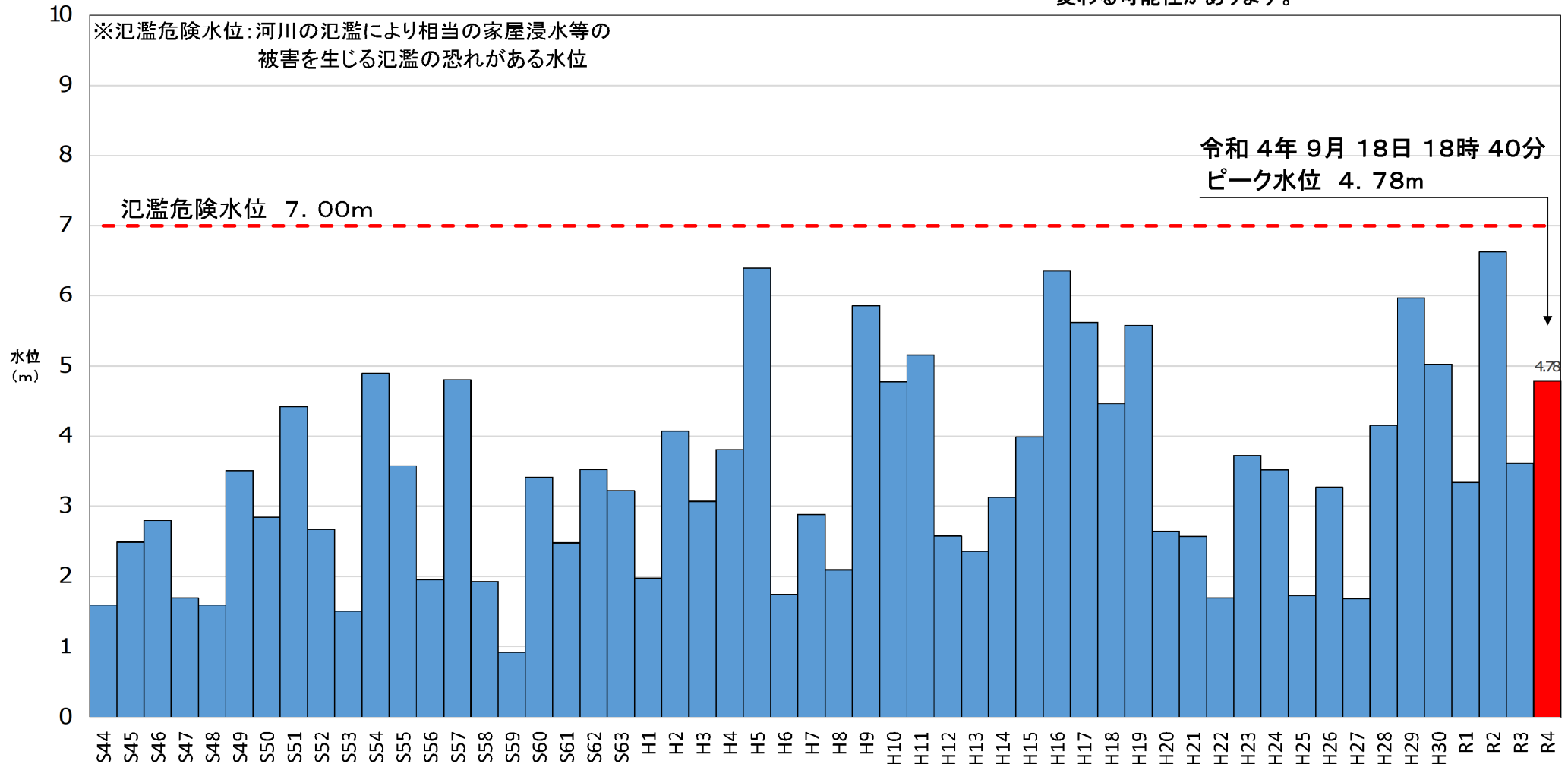
※同尻水位観測所 所在地大分川:18km地点(大分県由布市挾間町鬼崎地先) 零点高:TP. 32. 946m。本グラフは、「欠測」となっているデータを評価していません。

水位の概要(大分川水系大分川 府内大橋観測所)

- 大分川水系大分川の府内大橋(ふないおおはし)観測所において、9月18日18時40分に最高水位4.78mを記録しました(氾濫注意水位超過)。

大分川(府内大橋水位流量観測所)における年最高水位比較表

※本資料の数値は、暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。



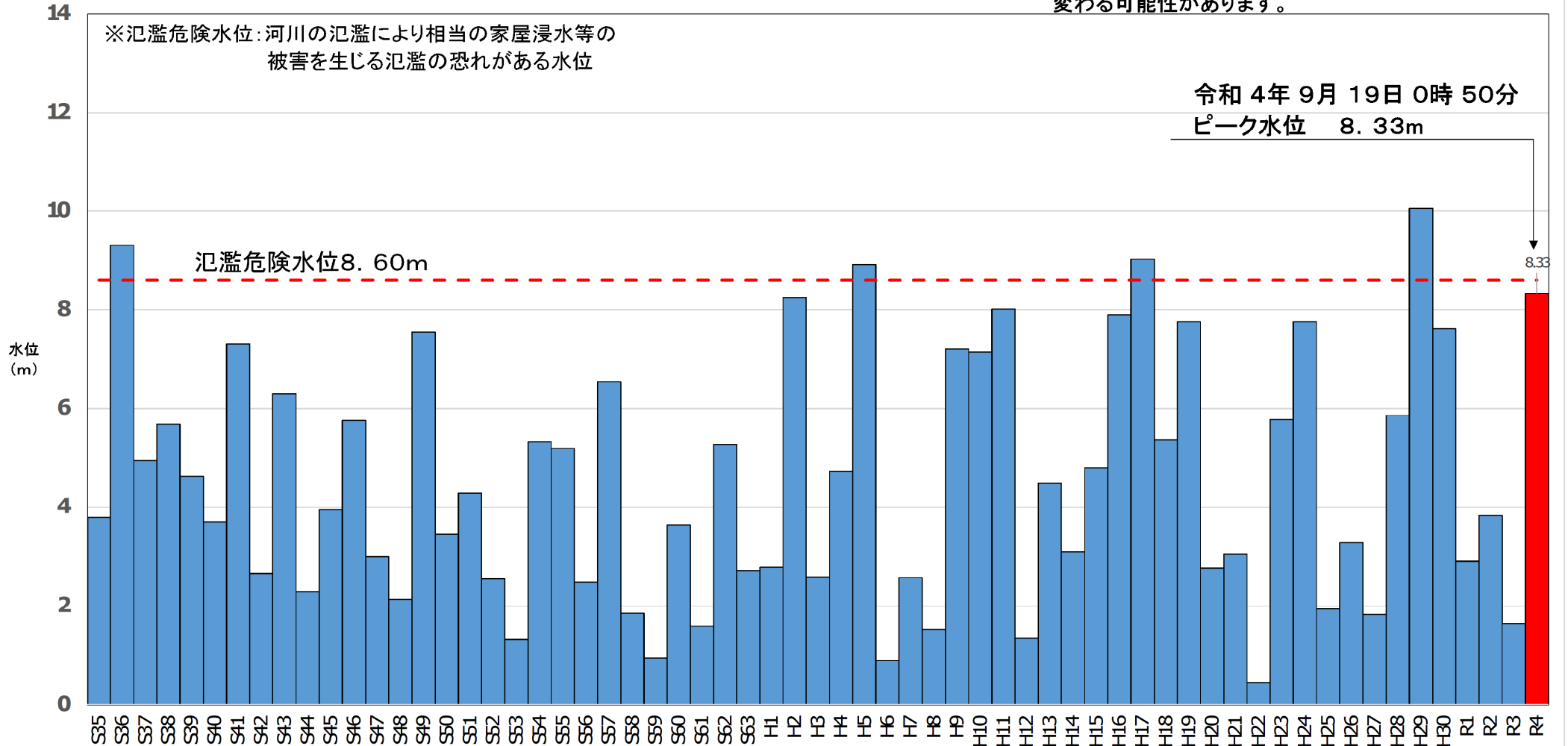
※府内大橋水位観測所 所在地:大分川6.8km地点(大分県大分市光吉地先) 零点高:TP. 1.864m。本グラフは、「欠測」となっているデータを評価していません。

水位の概要(大野川水系大野川 白滝橋観測所)

- 大野川水系大野川の白滝橋(しらたきばし)観測所において、9月19日0時50分に最高水位8.33mを記録しました(避難判断水位超過)。

大野川(白滝橋水位流量観測所)における年最高水位比較表

※本資料の数値は、暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。



※白滝橋水位観測所 所在地:大野川14.82km地点(大分県大分市中戸次地先) 零点高:TP.4.941m。本グラフは、「欠測」となっているデータを評価していません。

防災・減災、国土強靱化のための緊急対策による治水効果(大分川水系大分川)

- 大分川では、3カ年緊急対策(H30~R2)及び令和2年7月豪雨をうけての緊急対応により、流下能力向上を上げるための河道掘削・樹木伐採を直轄全線的に実施しました。
- 台風第14号によって、大分雨量観測所において24時間で328mm、上流の由布院雨量観測所において24時間で484mmの大雨を記録しました。
- 治水対策の効果によって、大きいところで約64cmの水位低減効果を確認しました。



※本資料の数値は、暫定値であるため、今後の調査結果等で変わる可能性があります。

防災・減災、国土強靱化のための緊急対策による治水効果(大野川水系大野川)

- 大野川では、平成30年より防災・減災、国土強靱化のための緊急対策において、**河道掘削・樹木伐採を直轄全線的に実施**しました。
- 台風第14号によって、上流域に位置する竹田雨量観測所において**観測史上最大**となる354mm/24時間を記録しました。治水対策の効果により、大きいところで**約50cm程度の水位低減効果**を確認しました。

